

**EUはベスパの独占権を支持し
中国企業による意匠登録の無効を宣言**

**ピアaggioグループは模倣品との戦いを続け、
過去2年間でベスパを保護するため50件を超える異議申し立て訴訟で勝訴**

2020年5月25日 ミラノ - ピアaggioグループは、中国企業によってデザイン登録されたベスパに酷似したスクーターが、EICMA 2019 ミラノモーターサイクルショーに出展された際、ピアaggioの主張によりショーの会場であるフィエラ エキシビジョンセンターから撤収され、更に欧州連合知的財産庁 (EUIPO) の無効部門によって無効が決定したことを発表しました。

EUIPOの無効部門は、「ベスパ・プリマベラの意匠登録とそれらの意匠は、異なるものであるという印象は一般的に引き出すことは不可能」であるため、中国企業による登録を無効とし、またスクーターの美的要素を複製する違法性があることを指摘しました。

ベスパ・プリマベラは、2013年にピアaggioグループが登録した意匠、ベスパスクーターの立体商標、更に1946年以来スタイルアイコンとなったベスパの芸術的価値を守る著作権によって保護されています。

無効手続きは、ピアaggioグループが模倣品に対して長年に渡り行ってきた様々な活動の一部であり、さらに国際的な意匠登録や商標のデータベースの継続的な監視等も含まれます。ピアaggioが行った異議申し立ての結果として、過去2年間で第三者が登録した50件を超える商標が取り消されています。



ベスパ プリマベラ



中国企業によって展示されたスクーター

◇報道関係者お問い合わせ先:
ピアaggioグループジャパン株式会社
〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル 1階
PR マーケティング: 河野 僚太 (こうの りょうた)
E-Mail press@piaggio.co.jp
代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868